

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線 42354  
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

## 改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成28年3月3日

改善対策届出番号	489	改善対策開始日	平成28年3月4日
届出者の氏名又は名称	Honda Vietnam Co., Ltd. 社長 加藤 稔	製作国：ベトナム社会主義共和国 製作者名：Honda Vietnam Co., Ltd.  問い合わせ先：本田技研工業株式会社 お客様相談センター TEL 0120-086819	
不具合の部位（部品名）	①燃料装置（フューエルトレイドレンチューブ、フューエルトレイ） ②燃料装置（フューエルトレイ）		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①燃料タンクのフューエルトレイドレンチューブの配索及びフューエルトレイの形状が不適切なため、砂等によりフューエルトレイドレンチューブが詰まり、雨天走行や洗車時の水が燃料タンク内に浸入することがある。そのため、燃料ポンプが水を吸い込むとエンジン不調となるおそれがある。また、浸入した水の影響により、燃料タンク底部が錆び、そのままの状態で使用を続けると錆が進行し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。  ②燃料タンクのフューエルトレイの形状が不適切なため、洗車時に入った水がフューエルトレイに溜まり、燃料タンク内に浸入することがある。そのため、燃料ポンプが水を吸い込むとエンジン不調となるおそれがある。また、浸入した水の影響により、燃料タンク底部が錆び、そのままの状態で使用を続けると錆が進行し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、フューエルトレイの形状を修正するとともに、フューエルリッドまたはステップフロアを対策品に交換し、フューエルトレイドレンチューブを取り外す。また、燃料タンク内を点検し、水が浸入している場合は、燃料タンク、燃料ポンプ、インジェクタ、燃料ホースを新品に交換する。		
不具合件数	①76件 ②7件	事故の有無	①②無し
発見の動機	①②市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメール等で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ホンダ	JBH-AF75	「タト」	AF75-1000037～AF75-1037814 平成26年11月5日～平成27年9月30日	37,776	①②
	JBH-AF74	「Dunk」	AF74-1000048～AF74-1013798 平成25年12月26日～平成27年6月26日	13,727	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成25年12月26日～平成27年9月30日	(計51,503台)	①②

(備考)

本件は、平成27年3月19日付け、届出番号「463」にて改善対策届出を行ったものですが、新たな原因が判明したため、改善内容を変更して再度届出するものです。